

令和 7 年度

前期日程

地理歴史問題

(注意)

1. Ⅰ歴史総合・日本史探究問題, Ⅱ歴史総合・世界史探究問題, Ⅲ地理総合・地理探究問題の三つの中から一つを選んで解答すること。
2. 問題冊子及び解答用冊子は, 試験開始の合図があるまで開いてはいけない。
3. 問題冊子は, 表紙を除き 1 ページから 17 ページまでである。14 ページ以下は, 下書き用紙である。脱落している場合は直ちに申し出ること。
4. 解答用冊子には, 解答用紙 7 枚と白紙 1 枚が折り込まれている。解答用紙をミシン目に従って切り離し, 受験番号を, 選んだ問題に対応する解答用紙の受験番号欄(1 枚につき 2 か所)に, 正確に記入すること。
5. 解答は, 解答用紙の指定されたところに記入すること。枠からはみ出してはいけない。
6. 問題冊子の下書き用紙のほか, 問題冊子の余白も下書きに使用してよい。
7. 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
8. 問題冊子及び白紙は持ち帰ること。

令和7年度 地理歴史 (L)

問題訂正

<Ⅱ 歴史総合・世界史探究問題>

問題冊子 4 ページ (Ⅱ) 問3 3行目

(誤) 遷海令

(正) 遷界令

I**歴史総合・日本史探究問題**

- (I) 墾田永年私財法を契機に律令体制は崩壊する，という見方が存在する。しかし現在では，こうした見方は一面的であることが指摘されている。墾田永年私財法の中身と影響について，律令体制との関わりに触れながら，具体的に述べなさい(200字程度)。
- (II) 12世紀後半に相次いだ戦乱や飢饉は，仏教界にも大きな影響をあたえ，仏教のあり方を問い直す動きがおこった。その動きに関連する鎌倉時代の僧を3人あげ，それぞれどのような教えを説いたか説明し，それらの教えに共通する特色について具体的に述べなさい(200字程度)。
- (III) 琉球王国は，江戸幕府，中国大陸の王朝それぞれといかなる関係をもったのか，薩摩藩の動向にも触れつつ，具体的に述べなさい(200字程度)。
- (IV) 日本は1874年に台湾に出兵し，清と対立した。台湾が経験した政治的状況について，日本との関係を中心に，日清戦争後から中華人民共和国の成立までの過程を，具体的に述べなさい(200字程度)。

II**歴史総合・世界史探究問題**

(I) 次の文章は、クリミア・ハン国(クリム・ハン国)の君主シャーヒン・ギライがロドス島(現ギリシア共和国領)において処刑された折に、オスマン帝国の詩人によって詠まれた詩である。これを読み、下の問い(問1～問2)に答えなさい。

著作権処理中のため、公開できません。

問1 シャーヒン・ギライはなぜ処刑されたと考えられるか。当時の黒海北岸と南岸の状況、およびこの詩の内容を踏まえて答えなさい(150字程度)。

問2 下線部に関して、15世紀から17世紀末までのモスクワを中心とする国家の勢力拡大を、その東方の勢力との関係に着目して、説明しなさい(150字程度)。

Ⅱ) 次の文章は、修学旅行で訪れたトルコのイスタンブールに関する、高校三年生Aさんと担任B先生の会話文である。これを読み、下の問い(問1～問4)に答えなさい。

Aさん：イスタンブールで一番印象に残ったのは、トプカプ宮殿に展示されていた陶磁器のコレクションです。14世紀中葉に制作された染付(青花)をはじめ、中国の陶磁器はどれも美しく、圧巻でした。

B先生：中国の白磁に西方のコバルト顔料で絵付けを行う染付(青花)は、モンゴル帝国下におけるユーラシアの東西交流を象徴する文物ですね。^①ちなみにトプカプ宮殿の陶磁器コレクションには、中国以外の国で生産された陶磁器も含まれていました。Aさんは気が付きましたか？

Aさん：はい、コレクションにはベトナムで生産された陶磁器もありました。陶磁器に記された銘文から、この作品は1450年頃、北部ベトナムで製造されたことが分かります。

B先生：陶磁器の出土状況が示すところによると、15世紀の東南アジアでは^②中国産陶磁器の輸入が顕著に減少し、タイやベトナムで生産された陶磁器の流通が拡大したようです。このほかトプカプ宮殿の陶磁コレクションには、日本製の磁器もみられましたね。

Aさん：有田焼の名品が多数展示されていました。九州で国産化された日本の磁器は、17世紀後半に各地へ輸出され始めるんですよね。^③

B先生：陶磁器を含め、江戸時代には従来輸入に頼ってきた商品の国産化が進展しました。そうした商品の一部は、19世紀後半に日本が開港した際、^④重要な輸出品を構成することとなります。

問 1 下線部①に関連し、モンゴル帝国時代の東西交流に関する記述として適切なものを次のア～エから一つ選んで解答欄に記号を記しなさい。

ア モンゴル帝国下のユーラシアでは、遠距離交易からムスリム商人が排除された。

イ 郭守敬はイスラーム天文学の知識を活かし、高精度の太陽暦である授時暦を作成した。

ウ イエズス会の宣教師が西洋の科学技術を中国に伝えた。

エ 海上進出を図る元は、南方で陳朝・チャンパー王国・ジャワ島などに遠征軍を送った。

問 2 下線部②の現象の背後にあったと考えられる要因を説明しなさい(50字程度)。

問 3 下線部③について、日本の磁器生産・輸出をめぐるこうした動きの歴史的背景を、次の語句を使い論じなさい(150字程度)。

遷海令 朝鮮半島

問 4 下線部④に関連する次のページの表 1 は、1873～1888 年の日本から世界各地への陶磁器輸出額の推移を示したものである。この表から読み取れる輸出額の変化とその背景として適切なものを、次のア～エから一つ選んで解答欄に記号を記しなさい。

ア 対中輸出額は 1880 年代に増加傾向を見せ始めるが、その背景として、義和団戦争により中国の陶磁器生産が混乱したことを指摘できる。

イ 1879 年を境にイギリスへの輸出額が激増したのは、日英同盟の締結によって両国の貿易関係が緊密化したためである。

ウ 1870 年代後半から欧米への輸出額が拡大している背景としては、万国博覧会を通じた日本の物産や文化に関する情報の浸透が考えられる。

エ アメリカ向け輸出額が 1880 年代の後半に顕著な伸びを見せるのは、パナマ運河の開通により海運の規模が拡大したためである。

表1

著作権処理中のため、公開できません。

- (Ⅲ) 次の文章は、ある王朝が、対立する王朝に送った外交文書の一部を日本語に訳したものである(文中の「景德元年」はおおむね西暦1004年に属する)。これを読み、下の問い(問1～問4)に答えなさい。

著作権処理中のため、公開できません。

問1 この外交文書により締結された盟約の名称を答えなさい。

問2 この外交文書を発出した王朝は、下線部①と似たような条件で別の王朝とも盟約を結んでいる。その王朝として適切なものを、次のア～エから一つ選んで解答欄に記号を記しなさい。

- ア 高句麗
- イ 西夏
- ウ 黎朝(レ朝)
- エ ガズナ朝

問 3 この外交文書が発出されるに至った歴史的背景について、発出されるまでの約 1 世紀間を対象として説明しなさい(100 字程度)。

問 4 この外交文書により締結された盟約が、この文書を発出した王朝に与えた影響について説明しなさい(100 字程度)。

Ⅲ**地理総合・地理探究**

(I) 西アジアに関する以下の問い(問1～問3)に答えなさい。

問1 乾燥地での穀物生産には灌漑が重要である。次の表1は、西アジアのいくつかの国における穀物作付面積と穀物自給率を示したものであり、A～Cは、イラク、イラン、サウジアラビアのいずれかである。この表について以下の問い((a)～(b))に答えなさい。

著作権処理中のため、公開できません。

- (a) A～Cに該当する国名をそれぞれ答えなさい。
- (b) 灌漑の方法は、地域の自然条件や社会経済条件によって異なる。それぞれの国の乾燥地で典型的に見られる農業用水確保の取り組みについて、その具体的方法と背後にある地理的条件に必ず言及して、説明しなさい(150字程度)。

問 2 次の図 1 は、西アジアの二つの国における人口推移を示したものであり、E と F は、イエメンとカタールのいずれかである。両国ではともに人口が急増しているが、その理由は異なる。E と F に該当する国名を述べたうえで、それぞれの人口増加の主な理由について、図の下の語群の語をすべて用い、両国を対比させながら説明しなさい(100 字程度)。

著作権処理中のため、公開できません。

問 3 西アジアは国際貿易上、重要な地域である。これに関する以下の問い
((a)~(b))に答えなさい。

(a) 次のページの図2はアラビア半島の東西の海峡を示したものであり、
それぞれの海峡を通過する船舶について、表2は1日あたり貨物量の推移、
表3は種類別の割合を示したものである。表2中のXとYは、ホルムズ海峡と
マンドブ海峡のいずれか、表3中のアとイはコンテナ船とタンカーの
いずれかである。X、Y、ア、イに該当する語句を答えるとともに、その
判断の理由について、それぞれの海峡を通過する船舶の発着地や輸送され
る商品にも言及して説明しなさい(150字程度)。

著作権処理中のため、公開できません。

- (b) 2010年代以降、世界の石油輸出における西アジアの占める割合は低下している。その理由を説明しなさい(50字程度)。

(Ⅱ) ヨーロッパの河川であるライン川とその流域に関する以下の問い(問1～問4)に答えなさい。

問1 次の図3は、ライン川とその周辺地域を示したものである。なお、一部の河川は描画を省略してある。この図を参考にしながら、ライン川の上流部で、その流路の方向が大きく変わっている原因について説明しなさい。その際、地形とその成因について必ず言及すること(100字程度)。



図3

問2 ライン川は複数の国の領域を流れている。このような河川を何というか、名称を答えなさい。

問 3 前のページの問 2 で問うた特徴を持つ河川に関して、その流域における社会経済への影響について説明しなさい(150 字程度)。

問 4 ライン川流域では、19 世紀以降に重工業が盛んとなり、ルール工業地帯などで工業集積が見られた。一方で、とくに 1980 年代以降のヨーロッパでは、広域におよぶ「ブルーバナナ(青いバナナ)」といわれる地域が形成されてきた。ブルーバナナに関して、その範囲と産業の特徴についてルール工業地帯の状況を含めて説明しなさい(200 字程度)。